



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年2月2日(金) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
環境生活政策課	生涯学習係	久留亜理子	内線 2917
		堀 正樹	直通 058-272-8752
		若森美恵子	FAX 058-278-2605

令和5年度社会教育功労者表彰、第76回優良公民館表彰及び 令和5年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰について

文部科学省では、社会教育や家庭教育の振興・推進において、特に効果を上げて他の模範と認められる取組等に対して、文部科学大臣表彰を行っています。

このたび、下記のとおり令和5年度の本県の被表彰取組等が決定され、表彰式が実施されますので、お知らせします。

1 表彰式

日時：令和6年2月9日(金) 10:30～11:00

場所：文部科学省東館 3階 第一講堂(東京都千代田区霞が関3-2-2)

2 被表彰取組等

(1) 令和5年度社会教育功労者表彰【2名】

※年齢は令和6年2月1日現在

功績分野	氏名	年齢	住所地	主要経歴
青少年教育	みうら ひでお 三浦 英夫	73	岐阜市	日本ボーイスカウト岐阜県連盟 理事長
【功績概要】 ボーイスカウト活動に参画して35年の長きにわたり、団、地区、県連盟の役員として、スカウト及び指導者の育成や、各種大会、国際交流等の企画運営に携わり、スカウトの資質の向上や青少年の健全育成に多大な貢献をしている。				
功績分野	氏名	年齢	住所地	主要経歴
社会教育計画	ますかわ こういち 益川 浩一	53	愛知県一宮市	岐阜県社会教育委員の会 議長
【功績概要】 岐阜、愛知両県の自治体で各種委員会等に参画し、社会教育の振興と発展に尽力している。平成24年8月より委員を務める「岐阜県社会教育委員の会」では、現在、議長として調査研究や審議において中心的な役割を果たしている。 ※国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 地域協学センター長 教授 ※表彰式後に実施される「社会教育推進フォーラム」にて、事例発表、パネルディスカッションに登壇予定				

●表彰の趣旨

地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者、及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動等に精励し社会教育の振興に功労のあったものに対し、その功績をたたえ表彰する。(昭和59年度から実施、今回で41回目)

(2) 第76回優良公民館表彰【2館】

施設名	市町村名	活動のキャッチフレーズ
ぐじょうしわらちいきこうみんかん 郡上市和良地域公民館	郡上市	地域と関わり、地域で育つ (青少年育成部会の取り組み)
【活動概要】 未来を担う子どもたちの育成を目的に、中学生による「公民館ジュニアサポーター」を組織化し、子どもたちの新鮮で豊かな発想を新たな取組に生かしている。地域の抱える課題に多世代で向き合いながら、子どもから大人まで楽しみながら触れ合える機会を創出し、地域の活性化に貢献している。		
施設名	市町村名	活動のキャッチフレーズ
えなしたけなみ 恵那市武並コミュニティセンター	恵那市	地域みんなで武並町の子どもを育てる
【活動概要】 コミュニティセンターを拠点に、学校運営協議会や青少年育成町民会議等の関係団体と連携しながら、子どもに関わる活動を展開している。日常生活を通して、町民がそれぞれの立場で参加できる機会を提供することで、地域みんなで子どもを育てるという意識を醸成し、地域の活性化につなげている。		

●表彰の趣旨

公民館やその他公民館と同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものに対し、その功績をたたえ表彰する。(昭和23年度より実施。今回で76回目)

(3) 令和5年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰【1活動】

チーム名	市町村名	活動名称
みたげちようかていきょういくしえん 御嵩町家庭教育支援チーム	御嵩町	御嵩町の家庭教育支援
【活動概要】 ニーズをとらえた家庭教育学級の企画・運営により、保護者同士のつながりをつくり、切れ目のない家庭教育支援を実現している。また、時代に合った支援方法を模索し、「きずな通信」の発行や子育てサロンの相談対応等、保護者と一緒に子育ての悩みや不安の解決方法を見出すことを大切にサポートを実施している。		

※家庭教育支援チームとは、文部科学省の登録制度で、子育て経験者をはじめとする地域の多様な人材で構成された自主的な集まりであり、子育てや家庭教育に関する相談対応、学習機会や情報の提供等を実施。

●表彰の趣旨

地域における家庭教育支援活動の一層の推進を図るとともに、「家庭教育支援チーム」の優良事例の広報、研究の進展及び認知度の向上に資するため、特色ある優れた活動を行っている「家庭教育支援チーム」に対し、その功績をたたえ表彰する。

(平成29年度より隔年で実施、今回で4回目)